

平成24年7月17日

第47号

公益財団法人
川崎市シルバー人材センター
川崎市川崎区日進町5-1
川崎市福祉センター3階
TEL 044-222-6886
FAX 044-221-8516

シルバーかわさき

<http://www.kawasaki-sc.or.jp/>

平成二十四年度 第一回定時理事会 定時評議員会の開催

公益財団法人移行後の初めての平成二十四年度第一回定時理事会が、五月二十一日（月）に、定時評議員会が同月三十一日（木）に開催されました。



理事会



評議員会

提案議案は、定時理事会では①「理事会運営規則の制定について」②「平成23年度事業報告及び付属明細書の承認について」③「平成23年度決算（計算書類等）の承認について」④「従たる事務所の設置について」⑤「平成24年度定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決定について」、また、定時評議員会では、①「評議員会運営規則の制定について」②「平成23年度事業報告及び付属明細書について」③「平成23年度決算（計算書類等）の承認について」④「役員の報酬等並びに費用の額の決定について」が審議されいずれも全員一致で承認・可決されました。

事業実績前年度対比

項	目	平成22年度	平成23年度	対年度比
会 員 数	男	3,499人	3,396人	97.0%
	女	1,482人	1,537人	103.7%
	計	4,981人	4,933人	99.0%
就 業 実 人 員		2,301人	2,182人	94.8%
契 約 金 額	公共	119,463千円	124,033千円	103.8%
	企業	810,606千円	764,342千円	94.3%
	個人	169,438千円	170,288千円	100.5%
	計	1,099,507千円	1,058,663千円	96.3%
就 業 率		46.2%	44.2%	—

◆事業報告

平成二十三年度の主な事業の取り組みのうち、1点目は、会員の増強と育成について、新規会員の募集とともに研修会の充実、地域班及び職群班の活動に努めました。2点目は、就業機会の拡大・開拓について、家事援助・地域サポート事業の推進を図り、就業機会の新たな創出に努めました。3点目は、安全・適正就業の徹底について、安全・適正就業委員会の活動や安全講習会・研修会の開催などその強化に努めました。4点目は、事業推進体制の強化について、自立的な経営を目指し、簡素で効率的な事業執行に努めました。5点目は高齢者の就労支援について、無料職業紹介事業や社団

◆決算報告

平成二十三年度は、当センターの本部兼南都事務所の移転、中部事務所の改修工事と、公益財団法人移行に備えた運営体制を整えるための先行投資等を行うため、これらの事業に影響のないよう徹底した経費節減に努めた結果、単年度経常増減額をマイナス百五十四万二千余円にとどめることができました。

今年度からは公益財団法人として更なる、財政基盤強化に向けて積極的に取り組んで参ります。

法人神奈川県シルバー人材センター連合会主催事業への協力などに努めました。

6点目は、新公益法人への移行に向けた申請を行い、平成24年3月に県知事から認定書を受け、同年4月1日に公益財団法人に移行することになりました。

なお、会員数、契約金等の事業実績は上記のとおりです。

平成23年度 決算 (単位:円)

科	目	決算額
経常収益	受託事業収益	1,058,662,046
	受取会員登録手数料	931,000
	基本財産運用益	134,155
	特定資産運用益	57,705
	受取補助金	78,037,000
	受取寄付金	0
	雑収益	65,982
	経常収益計	1,137,887,888
経常費用	事業費	1,099,722,464
	管理費	39,707,883
	経常費用計	1,139,430,347
当期経常増減額		▲1,542,459
経常外収益	固定資産売却益	0
	受取補償金	14,654,640
	経常外収益計	14,654,640
経常外費用	固定資産売却(除却)損	25,691,328
	解体費	12,868,800
	経常外費用計	38,560,128
当期経常外増減額		▲23,905,488
当期一般正味財産増減額		▲25,447,947
一般正味財産期首残高		204,990,338
一般正味財産期末残高		179,542,391

安全就業だより

◎安全・適正就業委員会報告



6月28日(木)、平成24年度第1回安全・適正就業委員会が開催され①委員の委嘱状の交付②平成24年度「安全標語」及び「ヒヤリハットと体験事例」の選考③平成23年度の本委員会及び対策会議の事業報告④平成23年度事故発生状況の報告等がありました。

なお、会員の皆さんからの「安全標語」、「ヒヤリハットと体験事例」については、30作品の多数の応募がありました。最優秀、優秀として選ばれた4作品をご紹介します。

・安全標語

最優秀作品

安全を思ふ心が身を守る

林 啓雄 中部会員

優秀作品

大丈夫心のおごり事故のもと

松本 八千代 南部会員

・ヒヤリハットと体験事例

最優秀作品

斜面での作業中、モチの垣根の剪定で脚立の足がスベリ出し、体制を失い投げ出されました。

幸い安全ヒモを脚立の天場と垣根ごしの金網柱に結んでいたため、大事に到りませんでした。

林 啓雄 中部会員

優秀作品

混んでいるスーパーでの台車の品運び中に、幼児が急に回れ右をして走ってきてぶつかりそうになった。

水木 秀宣 中部会員

平成24年3月 事故発生状況 (23年度23件中)

会員傷害事故2件・賠償責任事故1件

番号	区分	発生日	仕事の内容	性別	年齢	事務所	事故状況
1	就業中	3月9日	屋内清掃作業	男	79	南部	会員が清掃のため現場に向かったところ、1階入口付近に消火器の粉末が大量に撒かれていたため、水を使って排水溝に流そうとしたところ、排水溝が詰まり、地下の店舗に水が流れ水浸しになった。
2	就業中	3月14日	屋内清掃作業	男	69	北部	プールのコースロープ清掃作業中、ロープを引きながら清掃した際、足を滑らせジャグジーに後頭部をぶつけ、負傷した。
3	途上中	3月15日	屋内清掃作業	男	69	南部	作業が完了し自転車にて帰宅途中、自動車と接触し転倒。左足を負傷した。

熱中症の予防について

熱中症のピークは7月から8月です。特に65歳以上の高齢者が多く発症しています。室内でも発症する場合がありますので、夏期の節電を意識しすぎるあまり、健康を害することのないようご注意ください。

会員投稿

歌を作りました

関根 清次 会員

私は今年で76歳になります。これまでの仕事を辞めてから、漫然とした日々を過ごすことに焦燥感を抱きながらも、どのように時間を過ごすべきかわからず過ごしております。

とある折に、センターの存在を知って訪ねてみますと、自らの存在と、この行動が地域への貢献につながると思え、センターにご厄介になるようになりまし



左：関根会員 右：鈴木会員

今はJR川崎駅前の放置自転車防止業務に従事させていただき、おかげさまで毎日が充実した日々を送ることができ、また楽しく健康に過ごすことができ感謝しております。

いつも、通りすがりの方から「ご苦労さん」と声をかけていただき、私も感謝をこめて「ご苦労さん」と声をかけております。この「ご苦労さん」が体に染み込み、この言葉が音と重なり、歌とな

って湧き出て、これをカタチにしてみました。私の日頃の想いが詰まっておりますので、どうぞお聞きください。

ご苦労さんの歌

作詞 関根 清次
作曲 鈴木 四男

一、今日も早起きご苦労さんよ
バスにゆられて行く俺に
つらい苦労も見せないで
お母さん早起き有り難う
ふり向けば七十年
ご苦労さんよ

二、日中暖かく夜風が寒い
たまにはいい日もあるだろう
家族の笑顔が心にともり
今日も元気で頑張ろう
おまえには有り難う
ご苦労さんよ

三、朝から晩まで真実を抱いて
仕事が終わったら家路に一路
子供の笑顔が身体をほぐす
明日も元気で頑張ろう
真っすぐ 一筋
ご苦労さんよ

※「ご苦労さんの歌」をお聞きになりたい方は、本部事務所で、カセットテープを預っていますので、お貸しすることができます。

地域班だより

「地域班」について、各地域を紹介しております。最後は麻生区になります。麻生区は川崎市の西北端に位置し、新百合ヶ丘副都心として新らしい街づくりに連動し、東京へのアクセスも充実しており、様々な商業施設が立地し、また、ベッドタウンとしても発展しています。

最近では、昭和音楽大学、川崎市アートセンター、日本映画大学、kawasakiしんゆり映画祭の開催など、川崎市の「芸術のまち」の一環として音楽や芸術に力を入れている地域です。

○麻生区南班長 本田 慶一郎

東京の会社を定年後、センターの会員になり現在に至っております。地域の皆様と協力して頑張っております。

○麻生区北班長 斉藤 明

麻生区北地域の会員様とセンターとの相互連携をはかりお役に立てますよう、努めさせていただきます。



平成24年度 第1回地域班全体連絡会議

5月24日に第1回地域班全体連絡会議が開催され、委嘱状の交付、平成23年度における活動報告等について協議を行いました。

会員編集委員による取材

川崎市の最東側で業務に 取組む会員を訪問

川崎市はみなさんもご存じのように東西に細長い地形をしています、この市内の東側で活躍している会員の皆さんの職場を訪問してきました。場所は京浜運河を目の前にした川崎区水江町にある「川崎アスコン」様です。

◆訪問した場所◆

川崎駅東口から路線バスの水江町・日立造船行き（川10系統）に乗り、約15分ほどで日立造船前に着きます、バス停を降りるとすぐ前が「川崎アスコン」様の入口でした。



この場所です



◆業務内容◆

「川崎アスコン」様の業務内容はコンクリート廃材、道路廃材などの建設副産物を受入れ、中間処理からリサイクル製品、アスファルト合材を製造している企業です。

当会員の皆さんが担当している業務は廃材の受入れとリサイクル製品、アスファルト合材の搬出の業務を担当していました。業務内容はトラック毎にマニフェストを受け取り、搭載されている廃材の重量を秤量し、パソコンへの入力と受入れ帳票を作成して、トラックの運転手さんに渡す事が主な作業となります。廃材の重量はトラックに乗せたまま計測し、画面に重力が表示されたものをパソコンに入力します。

運転手さんからの
マニフェスト
受付、確認

トラックに搭載
された廃材の
チェック/秤量

パソコンへの重量
入力、受付書類を
作成

作成した書類を
運転手さんへ
手渡し

就業時間は9時～16時の6時間30分です、受付するトラックの数は現状では約100台ぐらいの事でした。忙しかったときは約200台ぐらいを受付したとことです。作業はトラック1台当たり30秒～1分で受付処理をしていました。（正確さと迅速さが必要と言っていました）

◆会員の数◆

この職場に登録されている会員は10名の方がいます、作業は1日に2名の方が交代で働いています、就業日は月曜～土曜で、月に2回程度3名で製品の搬出・出荷対応の業務があるとの事です。10名の方は2か月ぐらい前から就業予定を作成し、ローテーションを組んで週2～3回程度の就

業をしていました。皆さんは個人と職場のスケジュールを上手に調整して無理のない就業体制を取っていました。

◆経験を生かしています◆

リーダーの森田さんによると、この職場に就いてから五年を経過し、これまでに数々のトラブルや運転手さんとのコミュニケーション対応など色々な出来事を経験と工夫を活かし、チーム全員で対応してきたそうです、また作業を正確、かつ迅速に行うために、メンバーの全員の方に判るように「おたすけノート」などの独自のマニュアルを作成し、創意工夫をしていました。お客様から説明を受けたときに、会員の皆さんには全面的に当職場を任せているとの事でした。チームワークの良い、羨ましい職場を訪問することができました。取材を受けてくれた皆さんに感謝しています。

最後に日立造船の造船所の面影はなく、新しい工場、流通センターに変わっています。工場夜景だけでなく昼間の工場風景も見てはどうでしょうか。

（取材）会報編集委員・高野好明



事務所だより

★南部事務所

☎2222—1550

◎除草作業講習会

平成24年6月14日(木)

参加者 14名(男性11名・女性3名)

中原区の「特別養護老人ホーム等々力」で除草講習会を開催しました。

長年除草班で活躍している、佐藤・内野会員が講師となり、受講者は実技、作業の仕方及び安全就業について指導を受けました。

初夏の強い日差しが降り注ぐ中、参加された皆さんは、黙々と一生懸命作業されていきました。午前九時頃から作業を開始し、正午前に終了しました。午前広範囲に生茂っていた草がきれいに除去され、



施設の方からも大変感謝されました。講師・受講会員の皆さん、御苦労様でした。

◎事務所地域連絡会議

平成24年6月27日(水)

出席者 14名

第一回事務所地域連絡会議を開催しました。七か所の各地域班の班長、副班長が出席をし、地域班全体会議の報告と今年度の地域班活動の計画について話し合いました。今年度もチラシのポスティングを中心に活動を行い、ボランティア活動等にも参加していくこととなりました。

◎運転業務希望者募集のお知らせ

最近、福祉施設等の送迎業務に関する問合せ及び依頼が増加しております。

主な仕事の内容は、デイスサービスの送迎(朝夕)運転になります。

六十歳代で運転に自信のある方は、南部事務所までお問合せ下さい。

★中部事務所

☎2222—5031

◎統一美化活動参加のお知らせ

今年も川崎市内一斉の「市内統一美化活動」に、地域への貢献とセンターPRを兼ねて参加いたします。

爽やかな汗を流しませんか。会員の皆様奮って

ご参加ください。

日 時 平成24年9月30日(日)

午前8時20分から2時間程度

集合場所 武蔵溝ノ口駅北口ペDESTロリアンデッキ

申込締切 平成24年9月20日(木)

※参加希望者は、中部事務所にお問合せください。

◎除草作業講習会のお知らせ

除草作業をご希望されている方を中心に、次の予定で除草作業の講習会を実施いたします。

日 時 平成24年9月25日(火)

午前9時～12時

場 所 「子育て支援センターすがお」

川崎市宮前区菅生5—4—10

参加ご希望の方は、8月31日(金)までに中部事務所へご連絡下さい。

なお、当講習会受講後に必ずしも除草作業に就けるわけではありません。

◎熱中症予防と体調の管理について

●「睡眠と休養」をしっかりとりましょう。

●「十分な水分と適度な塩分」を摂取しましょう。

●屋外では帽子をかぶり、直射日光を避けましょう。また、熱を吸収しやすい服装は避けるようにしましょう。

●体調が優れない場合は無理をせず、木陰などで休むようにしましょう。

●複数の会員で仕事をする場合は、声をかけあい、お互いに健康管理を心がけましょう。

★北部事務所

☎980-0131

◎安全就業対策・現場巡回指導

グループを組んで作業する麻生区役所の除草・草刈及び植木剪定作業の現場巡回指導を行いました。多くの市民が行きかう現場なので、多くの会員で作業を行ううえで、共同作業での安全の心がけ（役割分担、連絡、合図及びお互いの動作の確認等）が必要です。

・除草・草刈作業

平成24年6月12日（火）

現場チーフは安全就業対策員でもあり、今回は刈払機を使用した作業の注意点として、小石等を飛ばさないようにするため、刃やワイヤーで地面を削るように刈らないこと、エンジンをあまり強く回しすぎないこと、刈払機を左右に大きく振り回さないことなどの操作方法について確認しました。



・植木剪定作業

平成24年6月18日（月）

作業人数が多いことや作業範囲が広いこともあり、班長、副班長及びグループリーダーを中心に事前打ち合わせを行い、また、作業中も頻繁にコミュニケーションを交わし合うなど、会員間の連携が取れた作業を行っていました。

安全面に関しては、安全帽（ヘルメット）の重要性を説明し、必ず着帽することを確認しました。

◎事務所地域連絡班会議

平成24年6月21日（木）



各地域班班長及び副班長と事務局により、地域班の年間活動計画について協議しました。今年度も引き続き各担当地区のチラシの配布、新百合丘駅前清掃ボランティア及びあさお区民まつりでのPRなどを中心に活動します。

また、昨年度の事業実績の検証を行い、最近の受注傾向等を分析し、効果的な広報活動について協議しました。

広 告



プロフェッショナルDTP
株式会社アサヒプリンティング
【営業部】
〒212-0023
川崎市幸区戸手本町1-7-1
TEL(044)742-8812

表現することの大切さを
私たちは考えています。

広 告

身体が喜ぶ毎日の食事
筋肉を元気に保つ適度な運動

**あなたを健康に！
あなたの健康のために！
サポートします
健康づくりセンター**



財団法人川崎市保健衛生事業団
川崎市川崎区渡田新町3-2-1
TEL044-333-3741 FAX044-333-3769
<http://www.kenkou-kenshin.or.jp>

配分金支払日のお知らせ

7月分から9月分の配分金支払日は次のとおりとなっております。

7月分	8月27日(月)
8月分	9月25日(火)
9月分	10月25日(木)

※配分金は月末で締めて翌月25日（金融機関が休日の場合は翌営業日）に指定された口座へ支払います。

人 事 異 動

4月1日～7月2日

【異 動】

- ・次長兼事業企画課長 山崎 和 映
- ・中部事務所所長 霜田 純 一
- ・北部事務所所長 榎本 実
- ・南部事務所所長代理 吉川 和 光
- ・南部事務所主査 佐々木 美也子

【新 任】

- ・北部事務所臨時職員 江崎 眞 司
- ・南部事務所臨時職員 角田 恭 子